

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年2月12日

【四半期会計期間】 第65期第3四半期(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

【会社名】 ヤマト・インダストリー株式会社

【英訳名】 YAMATO INDUSTRY CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 杉 浦 大 助

【本店の所在の場所】 埼玉県川越市大字古谷上4274番地

【電話番号】 049(235)1234(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部統括 茂 木 久 男

【最寄りの連絡場所】 東京都台東区東上野二丁目14番1号

【電話番号】 03(3834)3111 (代表)

【事務連絡者氏名】 管理本部経理管理グループ 中 島 浩 之

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第64期 第3四半期 連結累計期間	第65期 第3四半期 連結累計期間	第64期
会計期間	自 2018年4月1日 至 2018年12月31日	自 2019年4月1日 至 2019年12月31日	自 2018年4月1日 至 2019年3月31日
売上高 (千円)	12,279,367	11,243,097	16,044,393
経常利益又は経常損失() (千円)	54,905	74,186	147,915
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期(当期)純損失() (千円)	100,477	65,677	306,716
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	211,975	58,801	447,196
純資産額 (千円)	2,133,204	1,853,379	1,897,969
総資産額 (千円)	8,812,275	8,573,538	8,324,554
1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期(当期)純損失() (円)	100.00	65.37	305.25
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円)			
自己資本比率 (%)	24.2	21.4	22.8

回次	第64期 第3四半期 連結会計期間	第65期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 2018年10月1日 至 2018年12月31日	自 2019年10月1日 至 2019年12月31日
1株当たり四半期純利益又は四半期純損失() (円)	16.86	110.13

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載をしておりません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社及び当社の関係会社において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の異常な変動等又は、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税による駆け込み需要反動や大型台風等の自然災害による生産・販売の下振れにより企業収益や国内生産は輸出を中心に一時的な足踏み感を残したものの、雇用者所得の堅調な拡大、個人消費の緩やかな増加等、景気は緩やかな回復基調が見られています。

一方、世界経済においては、米中通商問題や中国経済の先行き不安、英国のEU離脱問題などの影響により依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような状況の中、当社グループは、前向きな投資戦略、新規事業への挑戦、国内外の体制を再整備し、合理化の実行による業績向上をめざしてまいりました。

その結果、売上は、112億43百万円（前年同四半期122億79百万円）と減収となりましたが、利益面では、不採算取引見直し、経費削減等に取り組み、営業利益1億56百万円（前年同四半期利益34百万円）と増益となり、経常利益74百万円（前年同四半期損失54百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益65百万円（前年同四半期損失1億円）と増益となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

（合成樹脂成形関連事業）

売上高は、95億17百万円（前年同四半期95億71百万円）と減収となりましたが、利益面では、経費削減などにより営業利益82百万円（前年同四半期損失25百万円）と増益となりました。

（物流機器関連事業）

競合他社との価格競争が続く中、受注拡大に努め積極的な営業活動を展開してまいりましたが、売上高は、大口顧客の売上減少により17億25百万円（前年同四半期27億7百万円）と減収になりました。利益面では、利益率改善等により営業利益74百万円（前年同四半期利益59百万円）と増益となりました。

(2) 財政状態の分析(資産)

資産合計は85億73百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億48百万円増加しました。これは、主に受取手形及び売掛金が2億50百万円増加したことによるものです。

（負債）

負債合計は67億20百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億93百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が5億34百万円増加、長期借入金が2億96百万円減少したことによるものです。

（純資産）

純資産合計は18億53百万円となり前連結会計年度末と比べ44百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が65百万円増加、為替換算調整勘定が95百万円減少したことによるものです。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	2,296,000
計	2,296,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (2019年12月31日)	提出日現在発行数(株) (2020年2月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	1,017,179	1,017,179	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数は100株であります。
計	1,017,179	1,017,179		

(2) 【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2019年10月1日～ 2019年12月31日		1,017,179		927,623		785,132

(5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2019年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 12,500		
完全議決権株式(その他)	普通株式 1,003,300	10,033	
単元未満株式	普通株式 1,379		1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	1,017,179		
総株主の議決権		10,033	

(注) 1 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式 92株が含まれております。

2 当第3四半期会計期間末日現在の「発行済株式」、「自己株式等」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2019年9月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【自己株式等】

2019年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) ヤマト・インダストリー 株式会社	埼玉県川越市大字古谷上 4274番地	12,500		12,500	1.24
計		12,500		12,500	1.24

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(2019年10月1日から2019年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、監査法人不二会計事務所による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,506,735	1,349,268
受取手形及び売掛金	² 2,398,758	2,649,331
電子記録債権	² 577,437	² 604,241
商品及び製品	589,395	609,180
仕掛品	162,048	152,988
原材料及び貯蔵品	330,572	388,644
その他	128,329	126,108
流動資産合計	5,693,277	5,879,763
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	344,476	308,082
機械装置及び運搬具(純額)	507,787	550,450
土地	1,282,846	1,282,846
リース資産(純額)	107,183	86,782
建設仮勘定	6,547	1,615
その他(純額)	68,285	89,303
有形固定資産合計	2,317,126	2,319,080
無形固定資産		
のれん	73,610	46,006
その他	29,805	29,576
無形固定資産合計	103,416	75,583
投資その他の資産		
投資有価証券	47,423	48,237
その他	166,140	253,703
貸倒引当金	2,830	2,830
投資その他の資産合計	210,733	299,110
固定資産合計	2,631,277	2,693,774
資産合計	8,324,554	8,573,538
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	² 1,935,885	² 2,470,863
電子記録債務	² 326,171	² 349,739
短期借入金	1,576,536	1,625,342
未払法人税等	29,491	54,747
賞与引当金	26,858	13,921
その他	436,681	402,224
流動負債合計	4,331,624	4,916,839
固定負債		
長期借入金	1,750,821	1,454,543
退職給付に係る負債	173,441	191,844
その他	170,698	156,930
固定負債合計	2,094,961	1,803,318
負債合計	6,426,585	6,720,158

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	927,623	927,623
資本剰余金	763,504	763,504
利益剰余金	180,648	246,325
自己株式	23,029	23,159
株主資本合計	1,848,747	1,914,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	915	1,422
繰延ヘッジ損益	105	252
為替換算調整勘定	39,930	55,741
退職給付に係る調整累計額	9,293	19,120
その他の包括利益累計額合計	48,201	76,032
非支配株主持分	1,019	15,117
純資産合計	1,897,969	1,853,379
負債純資産合計	8,324,554	8,573,538

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	12,279,367	11,243,097
売上原価	10,799,266	9,818,799
売上総利益	1,480,100	1,424,298
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	294,677	213,190
給料及び賞与	460,130	438,228
退職給付費用	39,369	29,878
その他	651,701	586,543
販売費及び一般管理費合計	1,445,879	1,267,842
営業利益	34,221	156,456
営業外収益		
受取利息	5,051	4,996
受取配当金	358	440
受取手数料	4,697	5,226
受取賃貸料	45	20
その他	10,241	6,842
営業外収益合計	20,393	17,526
営業外費用		
支払利息	42,498	43,907
為替差損	56,080	46,340
その他	10,942	9,547
営業外費用合計	109,520	99,795
経常利益又は経常損失()	54,905	74,186
特別利益		
固定資産売却益	529	6,255
移転補償金	-	40,589
特別利益合計	529	46,844
特別損失		
固定資産売却損	-	1,436
固定資産処分損	150	628
過年度外国消費税等	12,163	-
特別損失合計	12,314	2,064
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	66,690	118,967
法人税等	33,593	53,512
四半期純利益又は四半期純損失()	100,284	65,454
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失()	193	222
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失()	100,477	65,677

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失()	100,284	65,454
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,634	506
繰延ヘッジ損益	1,828	357
為替換算調整勘定	100,430	95,693
退職給付に係る調整額	5,797	28,414
その他の包括利益合計	111,691	124,255
四半期包括利益	211,975	58,801
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	212,089	58,557
非支配株主に係る四半期包括利益	114	243

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 受取手形割引高及び受取手形裏書譲渡高

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
受取手形割引高	130,976千円	130,071千円

2 四半期連結会計期間末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。

なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務を満期日に決済が行われたものとして処理しております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
受取手形	4,639千円	千円
電子記録債権	3,196千円	5,661千円
支払手形	163,255千円	210,276千円
電子記録債務	87,752千円	117,042千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
減価償却費	216,095千円	194,926千円
のれんの償却額	27,604千円	27,604千円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,571,953	2,707,414	12,279,367		12,279,367
セグメント間の内部売上高 又は振替高	94,679	290	94,969	94,969	
計	9,666,632	2,707,704	12,374,336	94,969	12,279,367
セグメント利益 又はセグメント損失()	25,238	59,459	34,221		34,221

(注) セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,517,160	1,725,937	11,243,097		11,243,097
セグメント間の内部売上高 又は振替高	92,421	894	93,316	93,316	
計	9,609,582	1,726,831	11,336,414	93,316	11,243,097
セグメント利益	82,005	74,451	156,456		156,456

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期純損失()	100円00銭	65円37銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失()(千円)	100,477	65,677
普通株式に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益 又は普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純 損失()(千円)	100,477	65,677
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,004	1,004

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年2月12日

ヤマト・インダストリー株式会社
取締役会御中

監査法人不二会計事務所

代表社員
業務執行社員

公認会計士 栗田尚宜 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているヤマト・インダストリー株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2019年10月1日から2019年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ヤマト・インダストリー株式会社及び連結子会社の2019年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1．上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2．XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。